



NUTEC NC-40/NC-41を
147に
ベストなエンジンオイルを
ブレンドメイド!

147 2.0TWIN SPARK SELESPEED LONG TERM TEST RETURNS

神藤 宏●文&写真
text & photographs by Hiroshi Kando
ニューテックジャパン●協力
cooperation by NUTEC JAPAN ☎045-929-1610

既にROSSO本誌での連載を終了した147の長期テストだが、
今後もユーザー向けの有益なトピックは折に触れて報告する予定だ。
今回は超高性能オイル[®]NUTEC その後[®]である。



DATA
2003.4~2003.7)

走行距離 6,105km
消費燃料 753ℓ
平均燃費 8.1km/ℓ

ROSSO誌上でのレポート連載は終了しているが、依然として編集部カーの重要な責務を負って日夜活動中の147。NUTEC NC-40を注入後6000kmを走破。いよいよ結果報告だ。

(小宮岩男●写真)

ROSSOからAlfistaへ、出張147ロングチームテスト[®]のだが、まずは今回テストのポイントを簡単に紹介しよう。

要はロングチームテストらしく、「いいエンジンオイル、入れてみました」というもののだが、単なる報告では面白くない。そこでもともと入っていた6000km走行のオイル同様に、新たに注入したNUTEC NC-40も6000kmまで走行させ、その時点での両者を比較してみようということだった。その比較方法は、「色」。よく言われる「よいオイルほど汚れる」というのをそのままテスト項目にしたのである。つまりNUTECのほうがより汚れているはず……、というのが我々の青写真

真であった。

そして今回、ようやく6000kmを達成し、いよいよ抜いてみたところ「うん、違いがわかりませんね……」とはなんとも情けない。元のオイル、NUTEC、両者とも見分けがつかないほど汚れていたのだ。しかし清浄分散性能を比較するために用意したタフキングペーパーに、それぞれを染み込ませたときに明らか違いが出た。

元のオイルとNUTECを同量に計量し、同時にペーパーの上に落とすと、元のオイルはいつまでもペーパー上でトロンとしたままなかなか染み込まないのに対し、NUTECではスーッ! と一気に染み込んでいく。両者とも常温にしてからのテストだったが、

浸透能力にかなりの差が出たことがわかった。つまり6000km走行後でもNUTECのオイルはしっかりと「生き」ている状態。だったわけだ。たぶんこの状態であれば1万kmに達しても十分以上の能力は確保できているはずで、ランニングコストでも十分納得できるものといえる。

また、新オイルはふたたびNUTECを注入したのだが、NC-40(5W-30)にNC-41(10W-50)を若干ブレンドし、147に最適な粘度のカスタムオイル(5W-35)を作っていた。まだ走りだしたばかりなので、結論をだすには至らないが、6000km走行後にふたたび抜き取って検証し、報告したいと思う。お楽しみに!

オイルの性能比較テスト

6000km走行したエンジンオイルを比較!



色については元のオイルもNUTECも非常に汚れていた。しかしNUTECは指で擦ってもザラツいた感がない。これが元のオイルとの大きな違いだ。ザラツきはオイル添加剤の死骸で、清浄分散性(エンジン内部の汚れを落とし、オイル自身に溶かし込む能力で不純な固形物の循環を防止し、正常な潤滑を行う機能)も低下した証拠だ。が、それよりも明らかに違いが出た浸透能力に注目していただきたい。

Information



**NUTEC
NC-40/NC-41**

基本性能を考え、添加剤をほとんど使うことなく製造されているのがNUTEC。だから通常のオイルでは添加剤がタメになる120℃付近を超えても性能変化が非常に少ない。ブレンドして好みの粘度を作り出せるのも大きな特徴である。

エンジンオイルをブレンドメイド



アルファ147用
ブレンドオイル(5W-35)



NC-40(5W-30):75%
NC-41(10W-50):25%

ちなみにBMW乗りの間では密かにNUTECをブレンドして使うのが流行しているらしくNC-20とNC-40をブレンドしNC-80を加えるというレシピが人気とか……。コダワるのならやはりブレンドか?

今回はNC-40をベースに、NC-41を少量ブレンド。NC-41を加えることで、粘度表示的には5W-35程度となり、高温側の粘度特性を強化。より夏向きとなった。

自由にブレンドが行なえるというのもNUTECの特徴だ。これは添加剤に性能を頼らないため、ブレンドしても添加剤同士が性能を阻害することがないからである。

交換ついでに、
147に
最適なオイルを
ブレンドして作る!